

日伯経済交流促進委員会

委員会構成

委員長代行： 中山立夫(三井物産)
副委員長： 佐々木光(ジェトロ)
副委員長： 小林雅志(三井物産)



中山立夫委員長

年間活動計画書

1. 第13回日伯経済合同委員会(於東京)の成功に向けた取り組み
2. 日伯経済関係の更なる強化を睨んだ要人往来活性化への取り組み
3. 各種二国間経済協定の早期締結実現に向けた取り組み
 - 将来の日伯ないし日メルコスールEPA締結交渉開始に向けた両国政府への継続的な働きかけ
 - 日伯社会保障協定の早期締結に向けた日本政府への働きかけ
4. ビジネス・投資環境の整備に向けた取り組み
 - 日伯貿易投資促進合同委員会の成功に向けた取り組み
 - 伯民間諸経済団体(CNI、FIESP等)やGIEを通じた他野外国商工会議所との連携強化
 - 日本側に於ける官民連携の強化(日本経団連、日本貿易会、在伯公館、JETRO、JBIC等との連携及び協働体制強化)
5. 日伯戦略的パートナーシップ賢人会議による両国首脳 宛提言書のフォローアップ
6. 各種経済関連イベント(展示会、セミナー、シンポジウム等)の成功に向けた支援
7. 日伯経済関係強化に向けた広報・情報発信活動の強化(各種メディアへの対応、両国政府要人との意見交換等を含む)。
8. その他、日伯間の経済問題全般に係る取り組み

日伯経済交流促進委員会の役割は、日伯間の経済交流を活性化し、以って当商工会議所会員企業のビジネス拡大に寄与することにあります。長らく低迷を続けた日伯政治・経済関係も、04年9月の小泉首相来伯並びに昨年5月のルー大統領訪日を機に回復の兆しを見せ始めていますが、まだまだ満足するには程遠い状態です。日伯経済交流促進委員会では更なる日伯経済関係の緊密化を目指し、日本経団連、ブラジル工業連盟(CNI)との連携により日伯経済連携協定(EPA)の締結に向けての作業を推進中です。引続き皆様の多大なるサポートを御願います。

以上

2009年度年間活動報告書

1. 第13回日伯経済合同委員会(於東京)の成功に向けた取り組み
経団連/槍田日伯経済委員長とCNI/マスカレーニャス副会長が9月にSteering Committeeを行い、第13回日伯経済合同委員会を2010年5月中旬に開催することで合意。引続き、CNI-経団連間の協議を鋭意サポート中。
2. 日伯経済関係の更なる強化を睨んだ要人往来活性化への取り組み

3月及び5月の伯日国会議員連盟/イイホシ会長の訪日、5月のサンパウロ市長の訪日、伯高速鉄道案件に係わる日本官民ミッションの来伯(計6回)など、直接乃至経団連・日伯経済委員会を通じて、積極的に支援・接遇。

3. 各種二国間経済協定の早期締結実現に向けた取り組み、ビジネス・投資環境の整備に向けた取り組み

- ・ 第1回日伯貿易投資合同促進委員会を2月に開催(於ブラジリア)、経産省/石毛経済産業審議官と開発商工省/ハマーリオ次官の共同議長参加の下、両国間の諸課題の洗い出しに成功。
- ・ 第2回日伯貿易投資合同促進委員会を9月に開催(於東京)、伯政府に対し税制、技術移転、VISA問題等の改善を要望。
- ・ 2010年3月開催予定の第3回日伯貿易投資合同促進委員会(於ブラジリア)に向け、上記改善要望のフォローアップも含め関係者の支援を得て準備中。

4. 日伯戦略的パートナーシップ賢人会議による両国首脳宛提言書のフォローアップ

賢人会議を10月16日に開催(於リオ)、両国首脳宛提言書のフォローアップ等が行われた。又、10月19日には賢人会メンバーによるルーラ大統領表敬が行われ、賢人会議の結果報告などを実施。

5. 各種経済関連イベント(展示会、セミナー、シンポジウム等)の成功に向けた支援

在伯大、国交省、経産省、外務省、当会議所メンバー企業、伯政府、伯NPO等関係者の支援を得ながら調整を行った結果、伯日国会議員連盟主催の「高速鉄道とデカセギセミナー」(6月、於ブラジリア)は成功裡に実施された。

6. 日伯経済関係強化に向けた広報・情報発信活動の強化、その他 日伯間経済問題全般に係る取り組み 特になし。

以上